

もう一度ルートを探る

再探索メニューを表示する

現在地メニューから **再探索** を選ぶ



● 再探索メニューが表示されます。



- ルートの探索条件を変更する (☞ 右記)
- 現在のルートを迂回したいとき (☞ 79ページ)
- 案内する道路を誤って認識したとき (☞ 79ページ)
- ルートを変更して再探索する (☞ 79～85ページ)

ルートの探索条件を変更する

現在、案内されているルートの探索条件と異なる条件で探索することができます。

- 経由地、通過点 (☞ 82ページ)、入口/出口ICの指定 (☞ 84ページ) が設定されている場合は、次の地点までのルートが対象です。(他の区間の探索条件を変更するには ☞ 85ページ)

再探索メニュー (☞ 左記) から探索条件を選ぶ



おまかせ : 有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルート。*

有料優先 : 有料道路を優先して通るルート。*

一般優先 : 一般道路を優先して通るルート。*

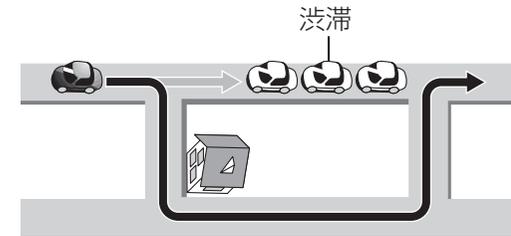
距離優先 : 距離が短くなるようなルート。

別ルート : 現在の探索条件で別のルート。

* **渋滞** 表示時 (渋滞データバンク探索「する」に設定時 ☞ 204ページ) は、渋滞データバンク探索されます。

現在のルートを迂回したいとき

途中で渋滞が発生した場合、それらを迂回するルートを探索できます。<周辺迂回探索>



再探索メニュー (☞ 78ページ) から周辺迂回を選ぶ



お知らせ

- ルートによっては、迂回できない場合があります。
- 迂回する距離は、約2 km以内です。距離を設定することはできません。

案内する道路を誤って認識したとき

有料道路と一般道路が並行しているときは、道路を取り違えてルート案内をすることがあります。(例: 自車が有料道路を走行中なのに自車マークは一般道路を走行中と表示されている場合など) このような場合に、地図のマッチングを手動で切り換えて、再探索できます。

- 対象は、異なる道路種別で隣接している並行な道路のみです。

一般道路を走行中に有料道路の案内をした場合 再探索メニュー (☞ 78ページ) から一般道から探索を選ぶ

有料道路を走行中に一般道路の案内をした場合 再探索メニュー (☞ 78ページ) から有料道から探索を選ぶ



- 道路を切り換えて再探索します。

ルートを変更して再探索する

ルートを詳細に設定して再探索することができます。

1 再探索メニュー (☞ 78ページ) からルート変更を選ぶ



- ルート変更画面が表示されます。

2 ルートを変更する



- 経由地・目的地を編集する (☞ 80、81ページ)
- 通過点を編集する (☞ 82、83ページ)
- 入口/出口ICを編集する (☞ 84ページ)
- 探索条件を変更する (☞ 85ページ)
- 季節規制区間を回避する (☞ 85ページ)

3 探索開始を選ぶ



4 案内開始を選ぶ



- ルート案内を開始します。

お知らせ

- おでかけプラン (☞ 65ページ) のルートを変更すると、出発地に設定した地点を消去して、現在地からルートを探ります。
- ルート確認画面 (☞ 77ページ) から **ルート変更** を選んでも、ルートを変更できます。

経路地・目的地を追加する

経路地・目的地合わせて最大5地点まで追加できます。

1 ルート変更画面 (☞79ページ) から追加を選ぶ



2 検索方法を選び、経路地・目的地を選ぶ



- 地図が表示されます。

3 地点メニューを選ぶ



4 経路地設定を選ぶ



- 地点が有料道路付近などの場合「〇〇上に目的地を設定しますか?」と表示されます。
設定する / 他の道路を選んでください。

5 追加する区間の設定を選ぶ



- 経路地・目的地を追加します。
- 最後の区間に追加すると、目的地として設定されます。

6 指定した入口/出口IC (☞84ページ)、通過点 (☞82ページ) の前後に追加した場合は、はいを選ぶ



- 指定した入口/出口IC (☞84ページ)、通過点 (☞82ページ) が解除されます。
- いいえを選ぶと、適正なルートが探索できない場合があります。

ルート変更画面が表示されます。(☞79ページ)

お知らせ

- すでに経路地・目的地を合わせて5地点設定している場合は、追加できません。不要な経路地・目的地を消去してください。(☞81ページ)

経路地・目的地を並び替える

1 ルート変更画面 (☞79ページ) から並び替えを選ぶ



- 指定した入口/出口IC (☞84ページ)、通過点 (☞82ページ) を設定している場合は、確認画面が表示されるので、はいを選んでください。

2 経路地・目的地を通りたい順に選び、完了を選ぶ



- 経路地・目的地が並び替わります。
- 解除を選ぶと、1地点ずつ解除します。
- 通過順を選んだあと、約3秒間何も操作しないと、並び替えた順番で自動的に経路地・目的地が並び替わります。

ルート変更画面が表示されます。(☞79ページ)

経路地・目的地を消去する

1 ルート変更画面 (☞79ページ) から消去を選ぶ



- 行き先メニュー(主な方法) (☞53ページ) から目的地を消すを選んでも、目的地・経路地を消去できます。

2 経路地が設定されている場合のみ消去したい経路地・目的地を選ぶ



- すべての経路地・目的地を消去するには (☞82ページ)
- 目的地を消去すると、最後の経路地が目的地になります。

3 はいを選ぶ

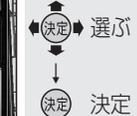


- 経路地・目的地が消去されます。
- 経路地が設定されていない場合は、ルートが消去され、現在地画面が表示されます。

ルート変更画面が表示されます。(☞79ページ)

再探索メニュー (☞78ページ) から次の経路地を消去する

再探索メニューから次のG消去を選ぶ



- 次の経路地を消去して、新しいルートを探索します。

お知らせ

- 経路地が設定されていない場合は、次のG消去は表示されません。

ナビゲーション
もう一度ルートを探る

ルートを消去する

1 ルート変更画面 (79ページ) から **消去** を選ぶ



• 行き先メニュー(主な方法) (53ページ) から **目的地を消す** を選んでも、ルートを消去できます。

2 経由地が設定されている場合のみ

全消去 を選ぶ



3 **はい** を選ぶ



• ルートが消去されます。

通過点を設定する

通りたい道路に通過点を設定できます。(最大2地点まで)

1 ルート変更画面 (79ページ) から **指定** を選ぶ



2 カーソルを指定したい場所に合わせ、**決定** を選ぶ



3 **決定** を選ぶ



- 通過点が設定されます。
- **次候補** を選ぶと、付近の道路へ●が移動します。
- 経由地・他の通過点・入口/出口IC (84ページ) の指定が設定されている場合、区間を選んでください。(手順4)

4 指定したい区間の **設定** を選ぶ



- 区間が設定されます。
- 指定した入口/出口IC (84ページ) の直前または直後の区間に通過点を指定すると、指定した入口/出口ICが自動的に解除されます。

ルート変更画面が表示されます。(79ページ)

お知らせ

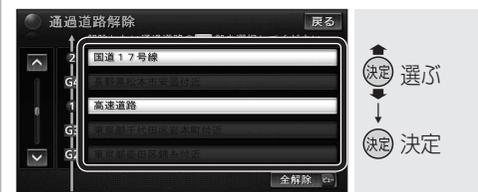
- すでに通過点を2地点設定している場合は、指定できません。不要な通過点を解除してください。(83ページ)

通過点を解除する

1 ルート変更画面 (79ページ) から **解除** を選ぶ



2 通過点が2地点設定されている場合 **解除する通過点** を選ぶ



- **全解除** を選ぶと、すべての通過点が解除されます。

3 **はい** を選ぶ



- 通過点が解除されます。

ルート変更画面が表示されます。(79ページ)

再探索メニュー (78ページ) から 次の通過点を解除する

再探索メニューから **次の●解除** を選ぶ



- 次の通過点を解除して、新しいルートを探します。

お知らせ

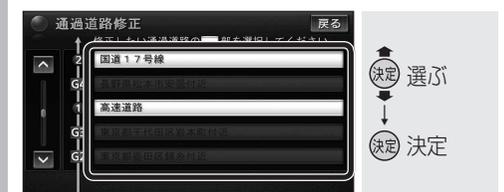
- 経由地・指定した入口/出口IC (84ページ) が通過点より手前にある場合は、**次の●解除** は表示されません。

通過点の位置を修正する

1 ルート変更画面 (79ページ) から **修正** を選ぶ



2 通過点が2地点設定されている場合 **修正する通過点** を選ぶ



3 修正したい場所にカーソルを合わせ、**決定** を選ぶ



4 **決定** を選ぶ



- 通過点が修正されます。
- **次候補** を選ぶと、付近の道路へ●が移動します。

ルート変更画面が表示されます。(79ページ)

入口/出口ICを指定する

ルート上に有料道路がある場合、乗り降りするICを変更することができます。

1 ルート変更画面(79ページ)から変更したいICを選ぶ



● 探索結果画面、ルート確認画面から入口/出口ICを選んで、ICを変更できます。

2 利用したいICを選ぶ



● 左画面でスクロールすると、中心付近のICが右画面に表示されます。

3 探索開始を選ぶ



4 指定したICに複数の出入口がある場合、決定を選ぶ



● 次候補を選ぶと、別の出入口へ●が移動します。

ルート変更画面が表示されます。(79ページ)

お知らせ

- スマートICを入口/出口に指定すると、スマートICを通るルートを探ることができます。
- 目的地が高速道路上の場合は、出口の指定はできません。
- 現在地が高速道路上の場合は、入口の指定はできません。

入口/出口ICの指定を解除する

1 ルート変更画面(79ページ)から指定したICを選ぶ



● 探索結果画面、ルート確認画面から入口/出口ICを選んで、ICを解除できます。

2 入口解除 / 出口解除を選ぶ



● 入口/出口IC指定を解除して、ルート探索します。

ルート変更画面が表示されます。(79ページ)

再探索メニュー(78ページ)から次の入口/出口IC指定を解除する

再探索メニューからIC指定解除を選ぶ



● 次の入口/出口IC指定を解除して、ルート探索します。

お知らせ

- 経由地・通過点が指定した入口/出口ICより手前にある場合は、IC指定解除は表示されません。

区間ごとの探索条件を変更する

目的地、経由地、通過道路、指定した入口/出口ICまでの区間ごとに、探索条件を変更することができます。

1 ルート変更画面(79ページ)から探索条件変更を選ぶ



● 探索条件変更画面が表示されます。

2 変更する区間の探索条件を選び、探索開始を選ぶ



● おまかせ ※1: 有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルートを探ります。

● 有料優先 ※1: 有料道路を優先して通るルートを探ります。

● 一般優先 ※1: 一般道路を優先して通るルートを探ります。

● 距離優先: 目的地までの距離が短くなるようなルートを探ります。

● 別ルート ※2: 現在の探索条件で別のルートを探ります。

※1 表示時(渋滞データバンク探索「する」に設定時(204ページ))は、渋滞データバンク探索されます。 ※2 現在地から次の地点までの区間のみ

3 案内開始を選ぶ



● ルート案内を開始します。

季節規制区間を回避する

ルート上に季節規制区間がある場合、規制区間を避けるルートを探ることができます。

- 季節規制区間を通るルートは、他のルート色とは異なります。(48ページ)
- 季節規制メッセージ表示(204ページ)を「する」に設定している場合は、季節規制区間を通るルートが探索されるとメッセージが表示されます。

1 ルート変更画面(79ページ)から季節規制回避を選ぶ



● 季節規制区間を回避するルートを探します。

2 案内開始を選ぶ



● ルート案内を開始します。

季節規制区間を通るルートを探る

1 ルート変更画面(79ページ)から季節規制通過を選ぶ



● 季節規制区間を通るルートを探します。

2 案内開始を選ぶ



● ルート案内を開始します。

お知らせ

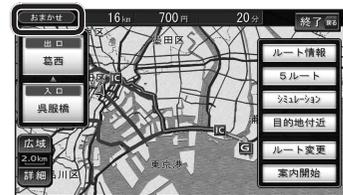
- 季節規制区間を回避するルートを設定しても、規制区間を通るルートを探る場合があります。

ルート探索について

探索条件について

- おまかせ**: 有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルートを探します。
- 有料優先**: 有料道路を優先して通るルートを探します。
- 一般優先**: 一般道路を優先して通るルートを探します。
- 距離優先**: 目的地までの距離が短くなるルートを探します。
- 別ルート**: 現在の探索条件で別のルートを探します。

通常はおまかせで探索します。



例: おまかせでルートを探しています。

- 探索条件を変更するには、ルート変更画面から**探索条件変更**を選び、探索条件を変更してください。(P.85ページ)

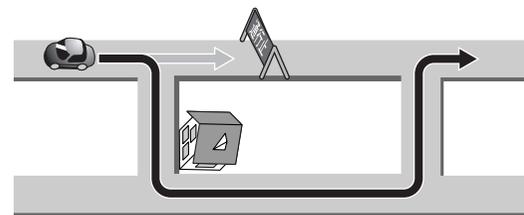
お知らせ

- 一般優先で探索していても、有料道路を含むルートを探さる場合があります。

VICS 経路探索する

FM VICSの規制情報(通行止など)をもとに、規制の場所を避けたルートを探します。(FM VICSの渋滞情報は考慮されません。)

※別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。



お知らせ

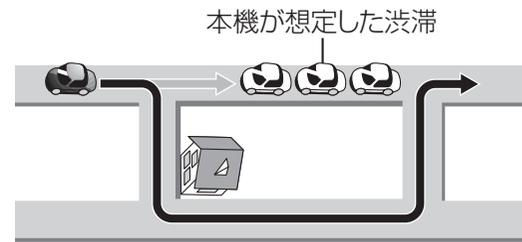
- VICS経路探索する/しないの設定ができます。(P.206ページ)

渋滞データバンク探索する

過去の渋滞の状況をもとに渋滞を想定し、その結果を考慮したルートを探します。

● 渋滞データバンクについて

- 過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。
- 渋滞データバンクで探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。

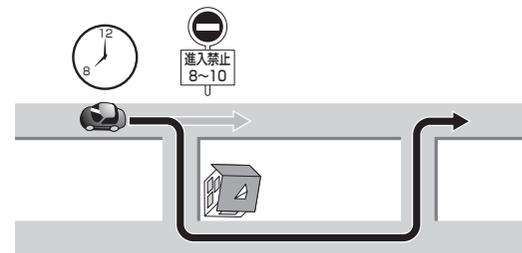


お知らせ

- 渋滞データバンク探索する/しないの設定ができます。(P.204ページ)

曜日時間規制探索する

月・曜日・時間による規制を考慮したルートを探します。



規制があっても案内することがあります。曜日時間規制探索によるルートを通るときは、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

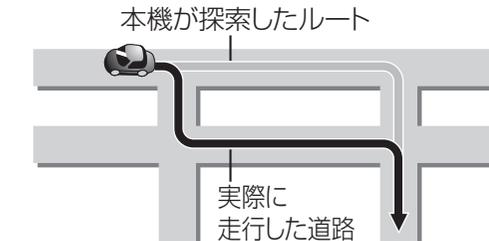
お知らせ

- 規制区間(常時進入禁止区間を含む)を通るルートを探した場合、ルート上にX(黄色)が表示されることがあります。

インテリジェントルート探索する

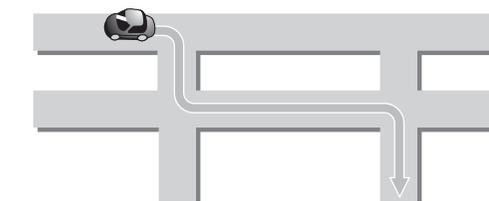
● インテリジェントルートとは

ルート案内中に探索したルートははずれて、別の道路(自分が運転しやすい道路など)を走行した場合、数回同じコースを通ると、そのコースが自動的に保存(100件まで)されます。100件を超えると、古いものから自動的に消去されます。



- 道路によっては、インテリジェントルートとして記憶されにくい場合があります。
- 同じコースを数回走行してもインテリジェントルートとして記憶されない場合があります。
 - 道路が上下に重なっている場合
 - 細街路を含むコースの場合
 - 複数の道路がすぐそばに平行して通っている場合
 - 立体交差点を通る場合
 - らせん状になっている場合

インテリジェントルートが記憶されると、次回その道路付近を通るルートがあった場合、その道路を優先的に通るルートを探します。(インテリジェントルート探索)



お知らせ

- インテリジェントルート探索する/しないの設定ができます。(P.204ページ)
- インテリジェントルートの内容を確認することはできません。

インテリジェントルートを消去するには

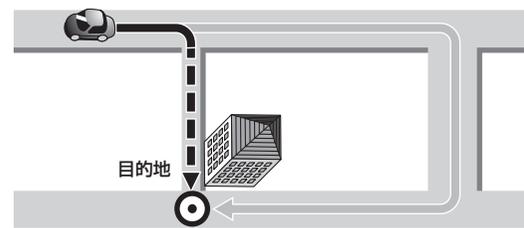
- メニュー画面** **データ** (P.52ページ) から **データ消去** を選ぶ
- インテリジェントルート消去** を選ぶ
- はい** を選ぶ

● インテリジェントルートが消去されます。

ナビゲーション ルート探索について

細街路探索する

通常、ルート探索は、道幅5.5 m以上の道路を対象に行いますが、出発地・経由地・目的地周辺は、道幅3 m以上5.5 m未満の細い道路も含めてルートを探します。



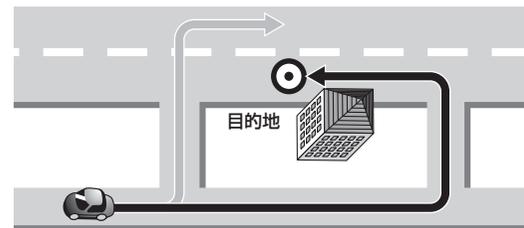
走行できない道路、または交通規制により通行を禁止している道路も含めたルートを探る場合があります。必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

お知らせ

- 細街路上のルートは、他のルート色とは異なります。(P.48ページ)
- 細街路走行中は音声分岐案内、拡大図の表示は行いません。

横付け探索する

目的地が中央分離帯のある道路に隣接している場合、施設の前に到着するように(施設が自転車の左側になるように)ルートを探します。



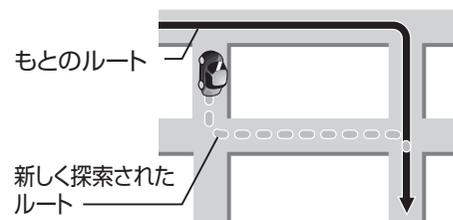
お知らせ

- 横付け探索することによりルートが遠回りになる場合、横付け探索しないことがあります。

ルート案内中に

ルートからはずれたとき

ルートをはずれても、自動的に再探索します。
＜オートリルート＞

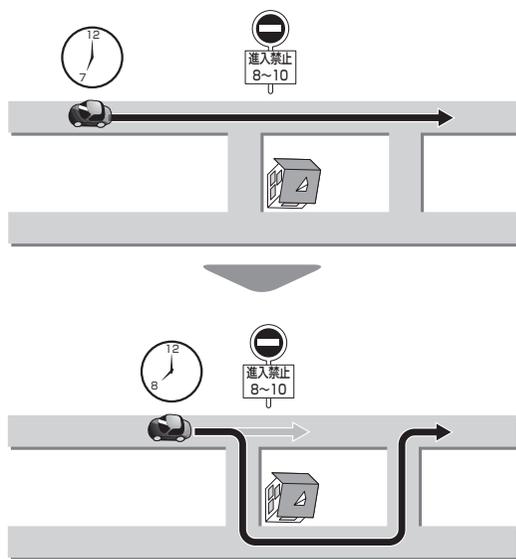


お知らせ

- 一部の細街路では、オートリルートされない場合があります。
- オートリルートする/しないの設定ができます。(P.204ページ)

ルート案内中の曜日時間規制探索

ルート上の自転車位置周辺の道路(細街路を含む)の月・曜日・時間による規制を常に確認し、規制がある場合は、それを考慮したルートに変更します。



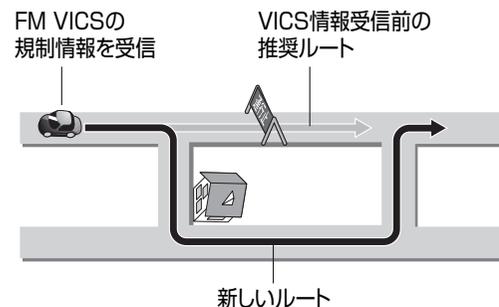
規制があっても案内することがあります。曜日時間規制探索によるルートを通るときは、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

お知らせ

- 規制区間(常時進入禁止区間を含む)を通るルートを探した場合、ルート上にX(黄色)が表示されることがあります。

ルート案内中のVICS経路探索

FM VICSの規制情報(通行止など)を受信すると、規制を考慮したルートに変更します。
＜スイテルート案内＞
(FM VICSの渋滞情報は考慮されません)



- ルートが変更されたときは、「渋滞情報が変わりました。新しいルートでご案内します。」と音声案内します。
- 別売のVICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートに変更します。(DRGS: ダイナミックルートガイダンスシステム)

お知らせ

- 実際の道路状況によって、早く到着できないこともあります。
- VICS経路探索する/しないの設定ができます。(P.206ページ)

残距離表示/到着予想時刻表示を切り換える

経由地が設定されている場合は、目的地または各経由地までの残距離表示/到着予想時刻表示に切り換えることができます。

タッチ操作のみ



お知らせ

- 経由地が1つしか設定されていない場合は、タッチするごとに目的地と経由地までの残距離表示/到着予想時刻表示が切り換わります。

案内中のルートを見る

ルートに沿って地図をスクロールできます。
 <ルートスクロール>

現在地メニューから
ルートスクロール を選ぶ



● ルートスクロール画面が表示されます。

現在地からの
 道なりの距離を表示
 現在のルート
 スクロール設定



- S** ◀ 前の地点*1に移動 (ジャンプ) (決定) 押す
- S** ◀ 前の地点*1まで ルートスクロール*2 (決定) 押す
- ||** ルートスクロール停止 (ルートスクロール中のみ) (決定) 押す
- ▶ G** 次の地点*1まで ルートスクロール*2 (決定) 押す
- ▶ G** 次の地点*1に移動 (ジャンプ) (決定) 押す

※1 ジャンプ・ルートスクロール先の地点は、設定 (右記、91ページ) によって異なります。

※2 **S** ◀ (**▶ G**) を選ぶと表示が **S** ◀ (**▶ G**) に切り換わります。選ぶと、高速でスクロールします。

お知らせ

- 走行中は、ルートスクロールできません。ジャンプのみできます。
- 地図のスクロール、縮尺切換、向きの変更 (ヘディングアップ→ノースアップのみ) ができます。
- 地図の縮尺・向きを切り換えると、ルートスクロールを停止します。
- 地図をスクロールさせて、画面にルートが表示されなくなった場合は、ジャンプ・ルートスクロールはできません。

ジャンプ・ルートスクロール先の地点を設定する

ジャンプ・ルートスクロール先の地点を、出発地・経由地・目的地にするか、ルート沿いの任意の施設にするかを設定します。(ルートスクロール設定)

● ルート沿いの施設(ジャンル)に
 ジャンプ・ルートスクロールするには

例: ジャンプ・ルートスクロール先に「駐車場」を設定すると、ルート沿いにある駐車場ごとにジャンプ・ルートスクロールします。

1 ルートスクロール停止中に、**設定メニュー** を選ぶ (決定) 押す

2 **設定** を選ぶ



● ルートスクロール設定画面が表示されます。

3 ジャンプ・ルートスクロール先に設定したい施設のジャンルを選ぶ(最大5つ)



- 再度選ぶと解除されます。
- **その他** を選ぶと、他のジャンルを選べます。ジャンル選択後 **完了** を選ぶと、ルートスクロール設定が「次の施設まで」に変更されます。
- 施設のジャンルをすべて解除する場合 **表示解除** を選ぶ。

4 **次の施設まで** を選ぶ、**完了** を選ぶ



● 出発地・経由地・目的地ごとに
 ジャンプ・ルートスクロールするには

ルートスクロール設定画面 (90ページ) から
次の目的地まで を選ぶ、**完了** を選ぶ



ルートスクロール中に地点の情報をみる

1 施設・経由地・目的地上にカーソルがあるときに、**設定メニュー** を選ぶ



2 **情報** を選ぶ



● 地点の情報が表示されます。

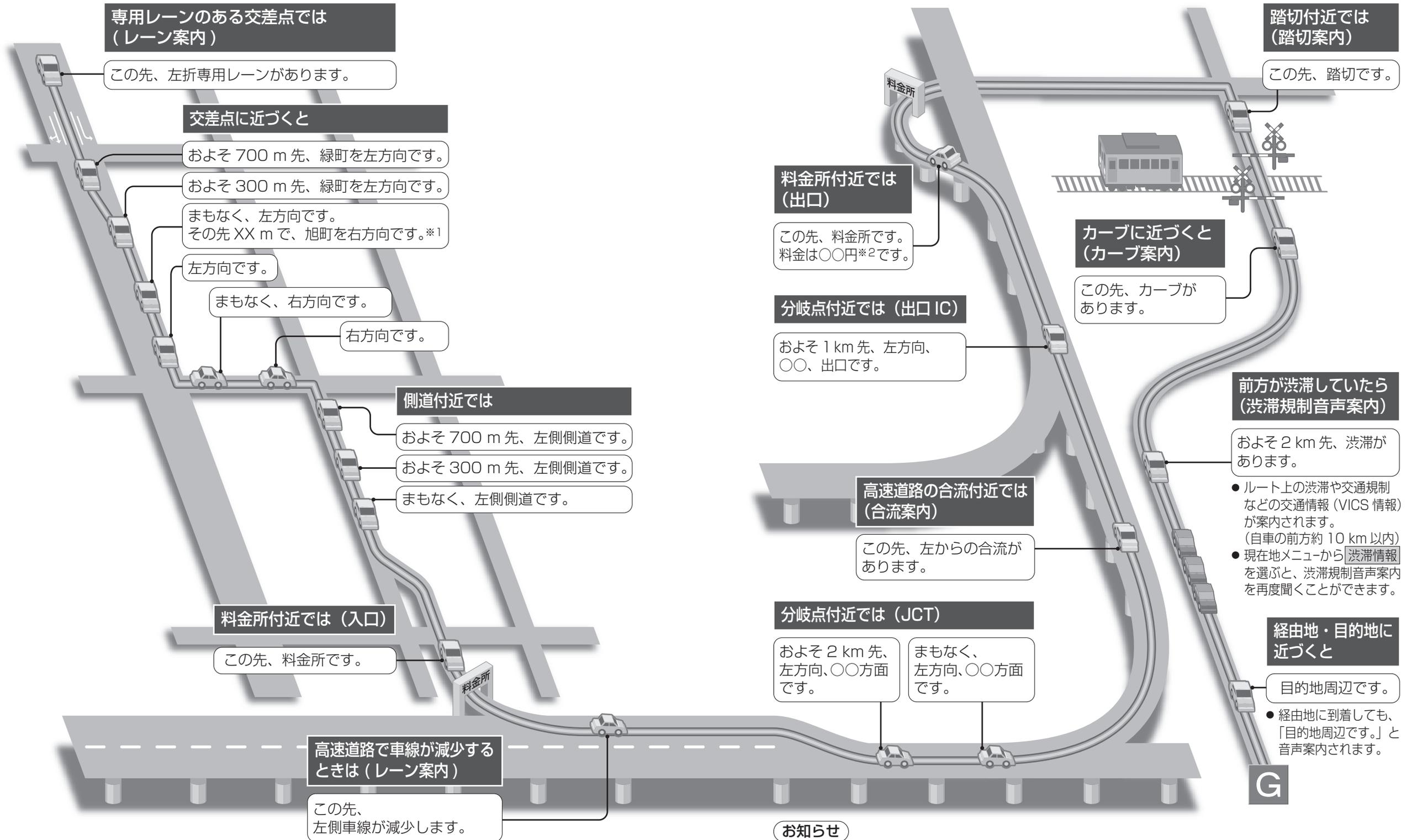
例: 目的地情報画面



電話をかける **CN-HW830D**
 (ハンズフリー接続中のみ)

- **消去**: 選んだ目的地/経由地を消去。
- 施設の場合は、施設情報画面が表示されます。(75ページ)

音声案内について



お知らせ

- レーン案内、合流案内、踏切案内、カーブ案内、渋滞規制音声案内は、する / しないの設定ができます。(204、206 ページ)
- VICS 情報表示切換 (50 ページ) が「表示しない」に設定されているときは、渋滞規制音声案内されません。それ以外に設定されているときは、一般道・高速道ともに渋滞規制音声案内されます。

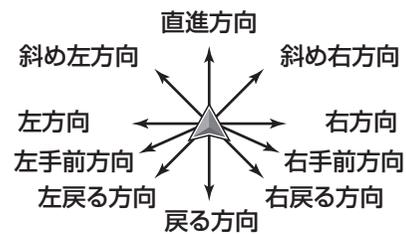
*1 交差点が連続する場合のみ。

*2 料金は、車両情報 (26 ページ) に基づいて案内されます。

料金は目安ですので、実際と異なる場合があります。(料金は 2008 年 3 月現在)

音声分岐案内

曲がる方向を10方向で案内します。



お知らせ

- 細街路での音声分岐案内は行いません。
- 走行する速度によっては、一部音声案内が行われない場合があります。
- 下記のような場合は、分岐方向をわかりやすくするため、案内のしかたが変わります。
例：ルートに分岐がY字で緩く右に曲がる場合「左方向」または「直進方向」と案内します。



事故多発地点案内

事故多発地点の手前で（一般道路：約100 m手前、有料道路：約200 m手前）、「この先、事故多発地点です。ご注意ください。」の音声案内で注意を促します。

お知らせ

- 事故多発地点案内する/しないの設定ができます。（☎204ページ）

リクエスト音声案内

ルート案内中に「現在地」を押すと、現在地の名称*を表示して、次の分岐交差点などを音声案内します。

- *現在地の名称は、付近の地名や道路名称、道路番号などで表示されます。
- また、市区町村の境界付近では、隣の市区町村が現在地として表示される場合があります。

ハートフル音声

状況に合わせて、日付・曜日の案内や挨拶などの音声を出力します。

- 例：
- その日にはじめて本機の電源を入れた場合
「今日はX月X日△曜日です。」
 - 自宅に到着した場合
「お疲れ様でした。」
 - 1月1日に電源を入れた場合、
「明けましておめでとうございます。」

お知らせ

- ハートフル音声を出力する/しないの設定ができます。（☎204ページ）

居眠り防止案内

長時間の運転中に安全運転を促すため、「長時間の運転お疲れ様です。安全運転を心掛けましょう。」などの音声案内で注意を促します。

お知らせ

- 居眠り防止案内する/しないの設定ができます。（☎204ページ）

場所を登録する（登録ポイント）

登録ポイントの情報は、万一に備えて別売のSDメモリーカードにバックアップ（控え）をとっておくことをお勧めします。（☎107～111ページ）

覚えておきたい場所を登録する

（最大400地点：自宅を含む）

現在地を登録する

1 現在地画面で「現在地メニュー」を選ぶ

2 「ポイント登録」を選ぶ

- 現在地がポイント登録され、📍マーク（高速道路上にあるときは🚗マーク）で表示されます。

地図モード画面から地点を登録する

1 カーソルを登録したい場所に合わせ、「地点メニュー」を選ぶ

2 「ポイント登録」を選ぶ

- カーソルの位置（地点）がポイント登録され、📍マークで表示されます。

お知らせ

- メニュー画面「データ」（☎52ページ）から「登録ポイント」→「登録」を選んで登録できます。
- 登録ポイントの名称は、付近の別の住所、名称、記号で表示される場合があります。

登録ポイントの情報を見る

1 登録ポイントにカーソルを合わせ、赤枠を表示させる

2 「地点メニュー」を選ぶ

3 「情報表示」を選ぶ

- 登録ポイント情報画面が表示されます。

電話をかける **CN-HW830D**
（ハンズフリー接続中のみ）

迂回したいエリアを登録する (迂回メモリー)

迂回メモリーを登録する

迂回したいエリアおよび地点を登録することができます。迂回メモリーを登録しておく、登録したエリアまたは地点を回避するルートを探ることができます。(最大10カ所まで)

1 メニュー画面「データ」(P.52ページ)から「迂回メモリー」を選ぶ



迂回メモリー画面が表示されます。

2 「登録」を選ぶ



3 地図の検索方法を選び、地図を表示させる



最後に表示していた地図を表示

4 「地点メニュー」を選ぶ



5 「セット」を選ぶ



6 「広く」/「狭く」でエリアを変更し、「決定」を選ぶ



- 黄色のエリアが迂回するエリアとして設定されます。
- エリアを最小にすると□となり、迂回する地点として設定されます。
- 迂回メモリーのエリアは、最大12.8 km × 12.8 kmまでです。
- 地図は、縮尺のみ変更することができます。

7 「完了」を選ぶ



- 迂回するエリア/地点が登録され、地図画面の上に□(黄色の枠)/■で表示されます。
- 目的地が設定されている場合は、ルート探索を開始します。
- 迂回メモリーの情報を編集することができます(P.99ページ)

お知らせ

- 迂回エリア/地点の設定(P.99ページ)が「無効」の場合、ルート探索に考慮されません。
- 下記の場合は、迂回メモリーを通るルートが探索されます。
 - ・迂回メモリー内に自車または目的地が存在する場合。
 - ・自車位置から目的地までが一本道などで、迂回メモリーを回避するルートが探索できない場合。
- 迂回メモリー内に存在する高速道路は、迂回する対象にはなりません。高速道路を迂回するルートを探するには、エリアを最小範囲にして、高速道路上に設定してください。

迂回メモリー情報を修正する

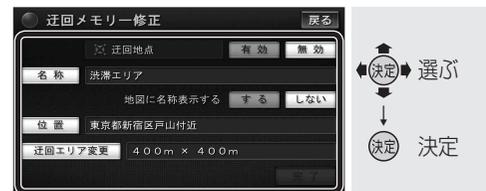
1 迂回メモリー画面(P.98ページ)から「修正」を選ぶ



2 修正する迂回メモリーを選ぶ



3 項目を選び、修正する(P.下記)



迂回メモリーを消去する

一度消去すると、もとに戻せません。消去する前に十分確認してください。

1 迂回メモリー画面(P.98ページ)から「消去」を選ぶ



2 消去する迂回メモリーを選ぶ



- 「全消去」を選ぶと、すべての迂回メモリーが消去されます。

3 「はい」を選ぶ



- 迂回メモリーが消去されます。

設定項目	操作
ルート探索に考慮させる(有効)/させない(無効)を選ぶ	有効 / 無効 を選ぶ
名称を入力する	名称を入力し、「完了」を選ぶ ●最大35文字(半角70文字) ●文字入力のみ(P.216ページ)
名称を地図上に表示する/しないを選ぶ	する / しない を選ぶ
場所を変更する	変更したい位置にスクロールさせ、「決定」を選ぶ
迂回エリアを変更する	広く / 狭く を選んでエリアを変更し、「決定」を選ぶ

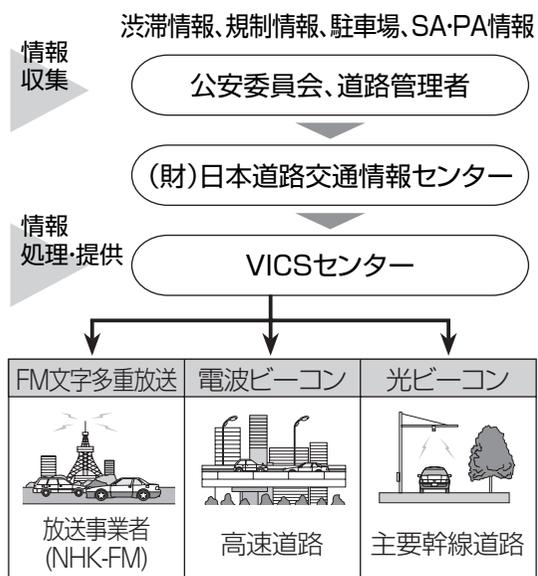
ナビゲーション 迂回したいエリアを登録する (迂回メモリー)

■ 本機では、FM 多重放送の VICS 情報を受信することができます。

■ 電波ビーコン / 光ビーコンからの VICS 情報を受信するには、別売の VICS ビーコンユニット(CY-TBX55D)が必要です。

VICS とは

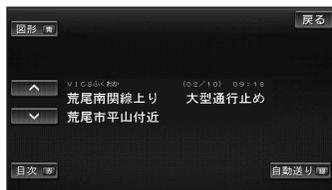
VICS とは、FM 文字多重放送やビーコンから渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションシステムに送信するシステムです。VICS は (道路 交通 情報 通信 システム : Vehicle Information and Communication System) の略です。



お知らせ

● 本機の価格には、VICS 加入時に支払う料金が含まれています。[315円 (うち消費税 15円)]
詳細は、VICS 情報有料放送サービス契約約款の「料金の支払い義務」(第4章第13条)をご覧ください。(P.249ページ)

■ 文字・図形・地図の3つのレベルで交通情報を表示



文字表示型 (レベル1)



図形表示型 (レベル2)



地図表示型 (レベル3)

お知らせ

● 新しい情報が受信されないと、約30分後にデータは消去されます。
● 地図表示型 (レベル3) について、詳しくは 40 ページをご覧ください。

FM 多重で VICS 情報を受信すると

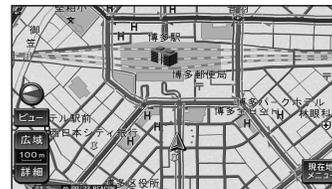
渋滞、規制、駐車場、SA・PA 情報 (レベル3) を受信すると、自動的に表示されます。



● 表示する / しないの設定ができます。(P.206ページ)
● 内容が更新されるごとに、情報が書き換わります。
● 情報の見かたは、40 ページをご覧ください。
● 文字情報 (レベル1) / 図形情報 (レベル2) は受信しても自動的に地図画面上には表示されません。情報の内容を見るには、102 ページをご覧ください。

ビーコンで VICS 情報を受信すると

● ビーコンの下を通過し、渋滞、規制、駐車場、SA・PA 情報 (レベル3) を受信すると、自動的に表示されます。



● 表示する / しないの設定ができます。(P.206ページ)
● 内容が更新されるごとに、情報が書き換わります。
● 情報の見かたは、40 ページをご覧ください。

● ビーコンの下を通過し、文字情報 (レベル1) / 図形情報 (レベル2) を受信すると、自動的に一定の時間 (5 ~ 30 秒間) 表示されます。



● [↑][↓]: ページを切り換える。 [決定] ページ切替
● [表示消]: 表示を消去する。 [戻る] 押す
● [文字] / [図形]: 文字 / 図形情報を切り換える。 [青] 押す
● 表示時間の設定、および表示する / しないの設定ができます。(P.206ページ)
● 図形情報 (レベル2) が自動表示されたときの地図の縮尺や表示は、切り換えられません。

緊急情報を受信すると

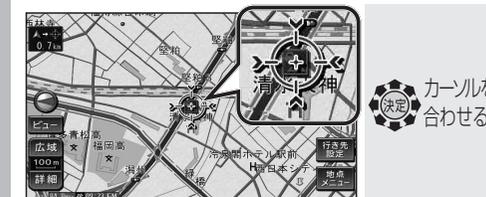
受信すると、ただちに表示されます。



● [↑][↓]: ページを切り換える。 [決定] ページ切替
● [表示消]: 表示を消去する。 [戻る] 押す
● [文字] / [図形]: 文字 / 図形情報を切り換える。 [青] 押す

事象・規制マークの内容を確認する

事象・規制マークにカーソルを合わせる



● 事象・規制マークの情報が表示されます。



● 約6秒間表示し、自動的に消去されます。

受信するFM放送局を選ぶ

VICS情報を提供している放送局を選局します。

- 1 メニュー画面 **情報** (P.52ページ) から **VICS 情報** を選ぶ



- VICS画面が表示されます。

- 2 **VICS 選局** を選ぶ



- 前回、VICS選局を「マニュアル」に設定した場合 P.52 手順4

- 3 **選局方法** を選ぶ



オート：自車位置に応じて放送局を自動的に切り換える。

マニュアル：手動で選局する。(P.52 手順4)

- 通常は、「オート」を選んでください。

- 4 **選局し、完了** を選ぶ

VICS選局を「オート」に設定する



自車位置のある都道府県を選ぶ

お願い

- 放送局を選んだあと、周波数の右側に「受信中」と表示されているか確認してください。受信していないときは、「未受信」と表示されます。

文字情報/図形情報を見る

文字情報(レベル1)、図形情報(レベル2)を見ることができます。

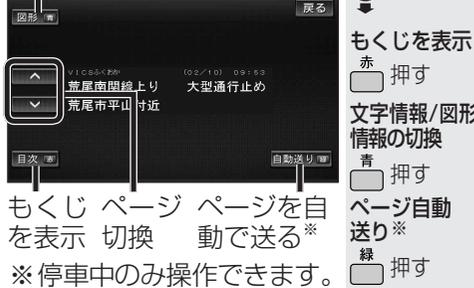
- 1 **VICS画面** (P.52左記) から **文字情報 / 図形情報** を選ぶ



- 2 **見たい情報の番号** を選ぶ



文字情報/図形情報の切替



割込情報を見る

緊急情報や、光ビーコン/電波ビーコンから受信した文字情報(レベル1)/図形情報(レベル2)を見ることができます。

- 1 **VICS画面** (P.52左記) から **割込情報** を選ぶ



文字情報/図形情報の切替

渋滞データバンクを見る

お好みの日時/場所の渋滞データバンクの情報を表示できます。

- **渋滞データバンクについて**

過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。そのため、渋滞データバンクの内容は、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。

渋滞データバンクを表示する

- 1 **メニュー画面 情報** (P.52ページ) から **渋滞データバンク** を選ぶ



- 渋滞データバンク画面が表示されます。

日時を表示



- 現在時刻の渋滞データバンク情報が表示されます。
- 現在時刻以降の渋滞データバンク情報を表示させたい場合 P.53 右記
- 渋滞データバンク表示を解除するには、**現在地** を押してください。

お知らせ

- **下記の制限があります。**
向き：2D、ノースアップのみ
縮尺：1.6 kmより広域では情報は表示されません。
操作：スクロール、縮尺切替のみ可
- 現在時刻以前の日時は設定できません。
- 渋滞データバンクを考慮したルートを探るには、渋滞データバンク探索設定を「する」にしてください。(P.204ページ)

時刻を微調整する場合

タッチ操作のみ

-1時間 -10分 +10分 +1時間 を選ぶ



- タッチするごとに、1時間単位(または10分単位)で時刻が変わります。

日時を設定する場合

設定メニュー を選ぶ



- 渋滞データバンク設定メニューが表示されます。

日時設定 を選ぶ



日時を入力し、完了 を選ぶ



- **日付けを修正するには**
日付修正 を選んで、日・月・年を入力してください。
・日付修正 を選ぶごとに、日・月・年の順で日付が消去されます。
- **時刻*を修正するには**
時刻修正 を選んで、分・時を入力してください。
・時刻修正 を選ぶごとに、分・時の順で時刻が消去されます。
※時刻は、24時間制/10分単位で入力してください。

渋滞データバンクの表示内容を設定する

1 渋滞データバンク設定メニュー (P.103ページ) から **表示設定** を選ぶ



2 各項目を設定し、**完了** を選ぶ



- 表示道路種別設定
 - 全て** : 高速道/一般道の情報を表示。
 - 高速道のみ** : 高速道の情報のみ表示。
 - 一般道のみ** : 一般道の情報のみ表示。
 - 渋滞なし表示設定
 - する** : 渋滞がない道路を緑色の矢印で表示。
 - しない** : 渋滞がない道路の情報を表示しない。
- (太字はお買い上げ時の設定)

FM多重放送とは

FM多重放送は、FMラジオの音声電波と同時に、文字やデータなどを送信しています。現在放送されている内容(曲名やアーティスト名などの番組連動情報)のほか、ニュースや天気予報などの独立チャンネル情報も見ることができます。

FM多重放送の放送内容については、個人で利用する以外は著作権法上、権利者に無断で使用できません。またFM多重放送で表示される内容については、一切の責任を負いかねます。

受信するFM放送局を選ぶ

FM多重放送を提供している放送局を選局します。

1 メニュー画面 **情報** (P.52ページ) から **FM多重放送** を選ぶ



- FM多重放送画面が表示されます。

2 **< >** を選ぶ



- 周波数が切り換わります。

FM多重放送画面の見かた

番組連動情報や独立チャンネル情報を表示



FM多重放送の情報を見る

1 FM多重放送画面 (P.104ページ) から **目次** を選ぶ



2 見たい情報の番号を選ぶ



- **↑ ↓** : ページを切り換える。
- **目次** : もくじを表示。
- **番組連動** を選ぶと、番組連動情報に切り換わります。(P.右記)
- **自動送り** を選ぶと、一定時間ページを表示したあとにページが自動的に切り換わります。すべての情報が表示されると最初のページに戻ります。
- 自動送りを中止するには、**停止** を選んでください。

番組連動情報の見かた

放送されているFM音声と連動して送られる番組連動情報のページは、情報が受信されるごとに自動的に切り換わります。



- **↑ ↓** を選ぶと、手動でページを切り換えられます。



- **最新情報** を選ぶと、最新のページを表示して自動切戻状態に戻ります。

お知らせ

- ニュースなどの内容は、表示されるまでに多少時間がかかる場合があります。(文字データの読み込みに時間がかかるため)
- FM多重放送を表示中にFM多重放送の緊急放送を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り換わります。
- デジタルテレビの音声を聞いているときに、FM多重放送を受信すると雑音が入る場合があります。
- 放送局によっては、走行中に表示できない情報があります。
- 緊急情報を受信しているときは、自動送りできません。

広域避難場所を確認する

広域避難場所とは、各自治体で定められた、災害から一時的に避難するための場所です。

広域避難場所を探す

1 メニュー画面「情報」(☞52ページ)から

「広域避難場所」を選ぶ



- 広域避難場所表示画面が表示されます。

2 「リストから選ぶ」を選ぶ



- 現在地から近い順で、広域避難場所が最大200件まで表示されます。(検索結果リスト)

3 リストから広域避難場所を選ぶ



- 広域避難場所の地図が表示されます。
- リストの並べ替え・絞り込みができます。

距離順：
現在地から近い順で表示。 青 押す

ルートサイド(ルート設定中のみ)：
ルート沿いの施設を再度検索。(ルートサイド検索☞74ページ) 緑 押す



お知らせ

- ジャナル検索(☞61ページ)で、「施設分類名」から「広域避難場所」を選んで検索できます。

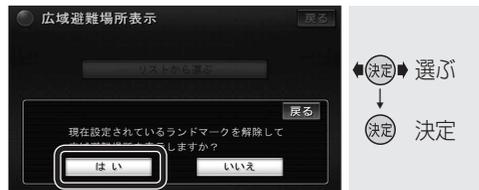
地図上に広域避難場所を表示する

1 広域避難場所表示画面(☞左記)から「地図に表示する」を選ぶ



- 「表示をやめる」を選ぶと、広域避難場所表示(ランドマークと赤の点滅)が消去されます。

2 「はい」を選ぶ



- すべての広域避難場所がランドマークと赤の点滅で表示されます。
- 広域避難場所を表示させると、表示中のランドマークは解除されます。再度表示させるには、ランドマークの設定をしてください。(☞49ページ)



災害時は、安全な場所に駐車し、歩いて広域避難場所に避難してください。自動車避難すると、事故・渋滞の原因になるばかりでなく、緊急車両の通行の妨げになります。

また、広域避難場所は、大地震の大火災時に一時的に避難する場所です。表示される場所が最適な避難場所とは限りません。実際の状況に応じて行動してください。